

事業計画書

【平成 28 年度】

自 平成 28 年 4 月 1 日
至 平成 29 年 3 月 31 日

一般社団法人 愛知医科大学同窓会

平成 28 年度 事業計画

平成 28 年 5 月 21 日(土)

【はじめに】

平成 28 年度予算編成に当たり、安定した財政基盤の構築を図っていくことが必要との考えに基づき、本会が永続的に発展・成長し続けるためには、まさに基幹収入である会費の納入率の向上に取組み、事業財源の確保を最重要課題としました。このためには、会員ニーズの把握に努めるとともに、会費納入に繋がる魅力ある同窓会としての事業運営並びに会員相互の”絆”の強化に係る諸施策を企画、立案しつつ、会員の帰属意識を持続可能とする取組みを行っていくとともに、さらなる費用対効果を考慮した運営を行っていくこととします。

同窓会の諸事業は、これまで事業改善とその管理・財政基盤の整備等、同窓会組織を取り巻く社会環境や時代に即応する会員ニーズの変化等に留意しつつ、段階的に行ってまいりました。

同窓会の永続的発展には、会員及びステークホルダーのニーズを察知し、その実現に応えることにあります。また、「同窓会」は、母校である「愛知医科大学」と同窓生である「会員個々」の3者が協調・協働し相互支援のもと、共に発展を続けなければなりません。

もとより、各年度事業計画は、同窓会の目指すべきビジョン達成に向けた中・長期、短期計画における単年度実行計画であります。今期は、同窓会のビジョン及び中・長期事業計画の策定と位置付け、来る周年事業に向け総合・包括的な事業の見直しを行っていききたいと思います。

会員各位には、同窓会への一層のご理解・ご支援をお願い致します。

【事業計画】

(目的)

平成 28 年度事業計画は、同窓会として来る 40～45 周年等、中長期計画の策定、春の定時社員総会の実施、及び同窓会会員相互の連携を密にして一層の帰属性と、「絆」意識の高揚を図ることを目的とします。

一般社団法人として 6 年目となる運営・管理体制の整備は、「愛橋会」の安定的発展と円滑な運営に帰するため、中・長期的な視点から段階的見直しと施策により、その基盤の強化をさらに推進するものとします。

(委員会の役割と改善の目標)

事業計画の企画・立案、及び執行機関である各委員会は、会員各位及びステークホルダーのニーズに応えるため、事業成果の程度及び費用対効果の視点から諸事業の見直しを行うものとします。

1 組織委員会事業計画

同窓会総会の盛大かつ円滑な運営について提言、協力援助を行う。

- (1) 同窓会事業活動の積極的かつ円滑な推進のために、組織活動を継続する。
- (2) 収入・支出について、財務担当理事と協議し、是正点を検討し対策を講ずる。
- (3) 会員の会費納付率を高めるための施策を講ずる。
- (4) 会員情報の在り方について、個人情報保護と会員ニーズの視点から基本方針を決定する。
- (5) 支部会活動を更に充実すべく、支部長会議の開催などを計画する。
- (6) 地域医療に関する大学の教育・実習へ協力支援する。
- (7) 在学生を応援し、同窓会事業への参加を図る。
- (8) 同窓生や医学教育センターの協力を得て、会議等への講演（生涯教育）を行う。

- (9) 卒後臨床研修センターとの連携を深めて、初期研修の充実と活性化のために協力援助する。
- (10) 大学が行う事業を積極的に支援する。
- (11) 会員に対して寄附推奨を行う。
- (12) 平成 28 年定時社員総会は、大学で開催することとする。
- (13) 周年事業準備委員会の立ち上げを行う。

2 広報企画委員会事業計画

- (1) 愛橋会会報を、年 2 回（7 月・1 月）発行する。
（又は「愛橋会会報は、ホームページの活用及び掲載内容（ポジティブかつメッセージ性の強化）を検討する。」）
- (2) 同窓会ホームページの充実（迅速性及び利活用）と維持更新を図る。
- (3) 他の委員会と協働し、同窓会と各委員会事業への会員参加を PR する。
- (4) 同窓会の看板を医心館に設置し、また同窓会標章（シンボルマーク）の周知、活用を行う。
- (5) 同窓会のスクールグッズ等の作成について検討する。

3 愛橋学術委員会事業計画

- (1) 愛橋学術賞（褒賞制度）について、愛橋会会報やホームページからの案内、大学医局長・講座長・各同窓会支部長宛及び個人宛に郵送にて広く知らせる。
- (2) 愛橋学術賞受賞者（候補者）を決定し、定時社員総会及び愛橋会会報・ホームページに発表・報告する。
- (3) 愛橋医学奨励賞（学生対象の褒賞制度）（候補者）を決定し、愛橋会会報・ホームページにおいて報告する。
- (4) 卒業式において成績優秀者に同窓会長賞を贈呈する。

4 法人運営委員会関連事業計画

- (1) 「愛橋会記念事業積立基金」は、資金収支の平準化を目的として行う。
- (2) 社員（代議員）選出に係る「代議員選出規程」、「役員選出規程」等関連規則を愛橋会会報・ホームページ等において、周知徹底を図る。

5 女子医会準備委員会事業計画

- (1) 女性医師支援の在り方を踏まえ、同窓会活動に繋げていくことを目的として行う。
- (2) 学内組織の男女参画の活動を同窓会として支えていく。
- (3) 母校の中での女性を含む同窓生の活躍を支援していく。

6 支部会及びクラス会振興事業計画

- (1) 全国的に新たな支部会の設立を推進し、同窓生としての帰属意識を高める。
- (2) 全国支部長会会議を定例会議として開催する。
- (3) 各支部会及びクラス会の活発な活動を支援し、同窓会への帰属意識を高める。
- (4) 名古屋市内の支部を統合した組織又は名古屋支部会を検討する。

7 大学関連事業計画

- (1) 学校法人愛知医科大学理事・評議員会に出席し、法人側との意見交換ならびに協議を行う。

- (2) 理事長、学長、大学役職者との懇談会を開催し、情報、意見交換及び問題事項に関する協議を行う。
- (3) 大学との共同事業の計画及び実施、その他必要に応じて講演会等の開催及び講演者の派遣を検討する。
- (4) 学生教育を支援し、臨床実習の充実、国家試験合格率の向上への対応を図る。

8 学内機関関係事業計画

- (1) 春の父兄後援会定期総会（国試懇談会）に参加し、意見交換ならびに協議を行う。
- (2) 父兄後援会役員との懇談会を開催し、協議を行うとともに情報交換を図る。
- (3) 大学看護学部同窓会との交流ならびに情報交換を積極的に行う。
- (4) 医学部父兄後援会及び看護学部父母会等と時宜、課題等について共同企画をすすめ、実施していく。

9 学生支援、医師国家試験対策事業計画

- (1) 大学祭への支援活動として、助成金を交付するとともに、大学実行委員（4年生）との交流を図り、また同窓生としての帰属意識を高める。
- (2) 国試対策委員（4～6年生）との交流を図り、国試対策活動への援助を行うとともに、また同窓生としての帰属意識を高める。
- (3) 国家試験当日（3日間）において、夜間診療体制を会員の協力のもとに要請があれば実施する。

10 他機関同窓会関係事業計画

- (1) 私立医科大学同窓会連絡会「全国会」、「西部会」へ出席し、他大学同窓会の動向把握とともに「愛橋会」の事業推進に反映させていく。
- (2) 愛知県私立大学同窓会連合会へ参加し、県内の大学各同窓会との意見交換を行い「愛橋会」の事業推進に反映させていく。
- (3) 同県内の藤田保健衛生大学医学部同窓会「藤医会」との協議及び懇親会を開催し、両同窓会会員相互の情報交換を積極的に推進していく。

平成28年度 予算（資金収支計算書）

I. 収入の部

一般社団法人愛知医科大学同窓会

科目	平成28年度予算額	平成27年度予算額	予算説明
1 会費	24,750,000円	16,000,000円	@150,000×115名新入生 @150,000×50名
2 雑収入	90,000円		
銀行利息	40,000円		銀行利息
その他	50,000円		定時社員総会時、大学(理事長)祝儀
3 寄附金	1,000,000円		周年事業寄附
4 広告協賛金	100,000円		会報広告掲載
収入合計	25,940,000円	16,000,000円	

II. 支出の部

科目	平成28年度予算額	平成27年度予算額	予算説明
1 印刷費	1,600,000円	1,046,480円	
会報	900,000円	840,480円	定期刊行(54号・55号、各5,700部(前年度5000部)、臨時刊行4,400部)
その他	700,000円	206,000円	定期総会資料印刷・名刺
2 助成金	5,068,000円	5,367,350円	
クラス会	500,000円	500,000円	クラス会 1回目10万円 2回目以降 5万円 開催回数5回まで
支部会	1,000,000円	1,000,000円	10万円/1支部会(開催回数5回まで)
医大祭	1,500,000円	1,500,000円	第42回医大祭・三者(学生、父兄会、同窓会)合同企画
学術振興	1,100,000円	1,100,000円	研究・出張助成(愛橋学術賞30万円・文鎮)(愛橋医学奨励賞5万円)(海外留学助成10万円)
学会開催助成	200,000円	500,000円	日本心身医学会中部地方会
学生支援	768,000円	767,350円	学生クラブ・同好会への支援・6年生「月間KOKUTAI」年間購読料3冊分
3 通信費	2,100,000円	1,838,000円	
発送費	800,000円	1,220,000円	定期総会関係・会報54号、会報55号
切手他	1,300,000円	618,000円	後納郵便料・NTT,NTTifax,ダイヤルイン,Faxサービス使用料・切手・葉書・各種郵送料(支部会、クラス会案内・資料送付等)
4 渉外費	692,000円	453,200円	
慶弔費	100,000円	206,000円	
卒業時記念品	140,000円	円	ペンライト・同窓会長賞(ボールペン) @1,000×110名、30,000
入学時記念品	252,000円	円	入学記念品(USBメモリー)・手提げバック @1,000×140、@800×140
その他	200,000円	247,200円	謝礼(定期総会来賓・大学関係者・解剖慰霊祭献花等)
5 委託費	890,000円	1,333,900円	
法務委託費	160,000円	100,000円	わとう法務合同事務所
会計監査委託費	130,000円	133,900円	東桜税理士法人
業務委託費	600,000円	1,100,000円	ホームページ維持管理費等
6 税金	100,000円	100,000円	法人市県民税
7 消耗品費	790,000円	515,000円	
封筒・コピー用紙	200,000円	206,000円	封筒・コピー用紙・葉書用紙等
事務用品	300,000円	51,500円	文具等
コンピューター関係	150,000円	103,000円	プリンタートナー・カラーインク
その他	140,000円	154,500円	事務諸経費等
8 備品費	361,000円	360,500円	
コンピューター関係	円	円	
その他	361,000円	360,500円	同窓会室看板
9 会議費	3,000,000円	1,545,000円	社員総会・理事監事会・委員会・支部会・懇談会・全国会・西部会・県私大連、女子医会
10 旅費	1,500,000円	1,236,000円	社員総会・理事監事会・委員会・支部会・懇談会・全国会・西部会・県私大連、女子医会
11 雑費(振込手数料他)	100,000円	100,000円	振込み手数料・残高証明書発行手数料
12 人件費(パート代)	3,800,000円	3,000,000円	職員給与(パート含)・交通費・労働保険料含
13 リース料	514,000円	433,124円	
パソコン・プリンター使用料	314,000円	314,000円	
コピー機使用料	200,000円	119,124円	
14 会費徴収事業	1,000,000円		コンビニエンス専用用紙 定額料金240千円, 新入生30千円, 在校生417千円, 集金代行8千円, 個人92千円, 寄附募集870件213千円
15 名簿管理費	1,500,000円	2,700,000円	名簿データベース化(150万)
16 予備費	500,000円	500,000円	社員総会関連予備費
17 記念事業積立基金	1,000,000円	1,000,000円	周年事業寄附を基金として積み立てる
18 寄付金	0円	0円	
支出合計	24,515,000円	21,528,554円	

前年度繰越金		85,142,371円
次月繰越金		79,613,817円